



2015.8.1
No.186

5月臨時会
6月定例会



議長に
池谷 陸雄 氏
副議長に
兵道 顕司 氏 当選
新しい議会構成決まる

写真（議場：平成 27 年 6 月 11 日撮影）

CONTENTS

- 正副議長就任のあいさつ…………… ②
- 市長所信表明要旨…………… ②
- 5月臨時会・6月定例会の概要 …… ②
- 市政に関する質問…………… ③ ～ ⑧

- 各常任委員会審査の概要…………… ⑨
- 審議結果／人事案件…………… ⑩
- 請願審査結果／意見書／議会日誌…… ⑪
- 常任委員会別議員の紹介…………… ⑫

就任のあいさつ



第96代議長
池谷 陸雄



第107代副議長
兵道 顕司

私どもは、平成27年5月臨時会において、第96代議長、第107代副議長に選任されました。

名誉ある甲府市議会の代表として、光栄に存じますとともに、責務を果たすため全力を尽くしてまいります。

さて、甲府市においては、市長の政策提言を重点的に取りまとめた「こうふ未来創り重点戦略プロジェクト」が策定され、新たな発想のもと、甲府らしい創意工夫を凝らした施策を展開することにより、「笑顔あふれるまち甲府」を創生するとしています。

二元代表制の一翼を担う議会といたしましても、人口減少や地方創生など、本市を取り巻く諸課題に対して、議会の権能を発揮し、市民の皆様のご期待に応えるべく、誠心誠意取り組んでまいります。

今後とも一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

樋口雄一市長

所信表明要旨



「市民の声を原点とした市政」を基本に、すべての市民が、ふるさと甲府を誇りに想い、将来に夢や希望を持ち続け暮らしていけるまちを創るため、全身全霊を傾注してまいります。

地方創生が叫ばれる時代にあつて、新たな発想のもと、「稼ぐまち甲府」を目指した産業の振興や雇用の創出など、創意工夫を凝らした施策を展開することにより、「笑顔あふれるまち甲府」を創生してまいります。

そのためにも、中核市への移行は、多様化する市民ニーズや地域の課題などに対して、より迅速かつ的確な対応ができるものと考え、平成31年4月1日を目標期日として、実現に向けた第一歩を踏み出すことを決意しました。

また、私の強い「想い」と「願い」を込めた「こうふ未来創り重点戦略プロジェクト」をお示しし、開府500年をはじめ、遊亀公園附属動物園の開園100周年やリニア中央新幹線の開業など、甲府の輝かしい未来を皆様と共に、創ってまいりたいと考えております。

5月臨時会の概要

市議会改選後の初議会である臨時会は、5月20日に招集され、会期を1日と定め、正副議長など議会の構成と、市長から提案された補正予算、条例の一部改正等についての5案件を審議しました。提案された案件については、いずれも当局原案のとおり承認・可決・同意いたしました。

(詳細は10ページをご覧ください。)

6月定例会の概要

甲府市議会は、6月定例会を6月11日から23日までの13日間の日程で行いました。

平成27年度甲府市一般会計補正予算(第2号)、甲府市市税条例の一部を改正する条例制定についてなど、市長から提案された6案件を審議し、すべて、原案のとおり可決いたしました。

(詳細は10ページをご覧ください。)

主な条例は、甲府市すこやか子育て医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定についてで、医療費助成対象をこれまでの小学校6年生から、中学校3年生まで拡大し、制度の充実を図るためのものです。

補正予算につきましては、平成27年度甲府市一般会計補正予算(第2号)で、中心市街地商業等活性化事業費等を追加したことによる補正となっています。

なお、請願については、「認知症への取り組みの充実強化に関する意見書を提出することを求める請願」などの5件が採択となりました。



政友クラブ
代表質問（一問一答）

岡 政吉

市長の政治姿勢について

質問 Q

国における地方創生の動きが加速している中で、地方都市は今、非常に重要な転換期に立っていると思われまゝ。全ての市民が夢と希望を持って暮らしていただけるよう、“こうふ未来創り重点戦略プロジェクト”に込めた市長の想いと願い、そして決意についてお聞かせください。

答 弁 A

本市の輝かしい未来に向かって、かつて、私の強い「想い」と「願い」を込めた政策提言を重点的に取りまとめた“こうふ未来創り重点戦略プロジェクト”を、市民の皆様にお示しをすることで、中期的な視点に立った本市の進むべき方向性を明確にしたところであります。重点戦略プロジェクトに位置づけました「こども最優先のまちを創る」から「常に成長を続ける市政を創る」までの6つの創る力を柱とする諸施策を効率的かつ効果的に推進することで、すべての市民に笑顔あふれるまちを

創り、一層の市民福祉の増進を図ることができると考えており、本市の更なる発展のため、職責を全うしてまいります。

動物園開園100周年に向けての計画について

質問 Q

平成31年の動物園開園100周年に向けて、動物園の整備計画策定委員会における検討内容についてお伺いします。

答 弁 A

「甲府市遊亀公園・附属動物園整備計画策定委員会」は、動物園の位置及び区域や整備に関すること、整備計画の策定において重要な事項に関することを所管事項とし、規模や配置方針、コンセプトやゾーニングなどの基本的方針についてご討議いただき、整備計画案としてご提言いただくこととしております。

本市といたしましては、本委員会からご提言いただく計画案を踏まえ、今年度末までに、整備計画を策定してまいります。

その他の質問項目

- ・本庁舎窓枠落下の原因究明及び非常時のリスク管理等について
- ・小中一貫校について



創政こうふ
代表質問（一問一答）

桜井 正富

「首都圏広報官チーム」について

質問 Q

都市間競争が激しさを増す中、本市の魅力を高めて、市民が誇りを持てるまちづくりを期待しますが、「首都圏広報官チーム」における取組に対する趣旨と今後の課題についてお伺いします。

答 弁 A

本市は、移住・定住に向けたタイムリーなシテイプロモーション活動を積極的に展開していく必要性を実感し、山本副市長を首都圏広報官に選任するとともに、その活動を共有、実践していくための「首都圏広報官チーム」を立ち上げ、これを“こうふ未来創り重点戦略プロジェクト”にも位置づけたところであります。

当面の課題は、開府500年に向けた戦略的・多面的なプロモーション活動の迅速かつ本格的なスタートと、移住・定住の支援・推進体制を庁内に確立することであり、リニア時代を見据え

た企業、各種機関の誘致なども視野に入れてまいりたいと考えております。

本市の観光振興施策の推進について

質問 Q

開府500年に向けて、中心市街地において武田信玄公などの歴史にまつわる物語をモチーフにしたまちづくりを提案しますが、本市の観光振興施策についてお伺いします。

答 弁 A

開府500年に向けた取組といたしましては、人気ゲームの武田信玄キャラクターを活用したプロモーションやイベント等を行い、本市の本物の歴史に触れていただくほか、武田二十四将などを効果的に取り入れたプロモーションを行い、本市の魅力向上につなげていきたいと考えております。また、歴史資源を生かした環境整備につきましては、甲府駅南口周辺地域修景計画や中心市街地活性化基本計画における事業展開を図る中で、総合的に検討してまいります。

その他の質問項目

- ・市長の政治姿勢について
- ・緑が丘スポーツ公園の施設整備



公明党
代表質問（一問一答）
佐野 弘仁

市街地の空き家対策について

質問

中心市街地規定区域内でリノベーションして住める家屋の詳細調査や、甲府市まちなか不動産バンク登録と賃貸売買の働きかけを行う中で、危険な家屋の詳細な実態調査を行うことは、空き家対策や中心市街地活性化策として必要だと考えますが、ご所見を伺います。

并答

本市では、平成25年度に実施した空き家等の実態調査のうち、中心市街地に存在する活用可能性のある物件について、本年4月、所有者に対し、使用実態とバンク登録への意向を把握するためのアンケート調査を実施し、売却や賃貸の希望がある方については、現在、「甲府市まちなか不動産バンク」への登録の勧奨等を行っているところであります。また、中心市街地への移住等の促進については、「やまなし暮らし支援センター」と連携し、

「全国移住ナビ」を活用した情報発信などを通じ、本市の魅力や暮らしやすさを紹介してまいります。

資源物24時間ステーション推進拡大について

質問

ごみの減量化と再資源化を図るため、有価物収集には、市民への利便性の高い「資源物24時間ステーション」の更なる増設推進を行う必要があると考えますが、ご所見をお伺いします。

并答

資源物24時間ステーションの増設については、資源物排出の利便性の向上や資源リサイクル意識の高揚を図るため、市内3か所に設置したところでありますが、未設置の中央・北部地域につきましては、平成26年度からは、自治会長で組織するリサイクル推進員連絡協議会に候補地の推薦を依頼しているところであります。

今後におきましても、その設置目的や利用方法等について、広報活動を通じ広く市民の皆様への周知に努めてまいります。

■その他の質問項目

- ・がん教育授業実施について
- ・総合計画について 他



日本共産党
代表質問（一括）
石原 剛

重度心身障害者医療費助成制度について

質問

重度心身障害者医療費窓口無料が昨年11月から自動還付となり、障がい者には重い負担となっています。本市独自で窓口無料にする考えについて、また、中学校3年生までの障がい児医療を窓口無料にするための費用について、見解を求めます。

并答

重度心身障害者医療費窓口無料制度の今回の見直しは、生涯にわたり継続的な助成をするという制度の趣旨を踏まえ、障がい者の医療費を無料とする現行の制度を持続可能にするためのものと考えております。

また、中学校3年生までの障がい児を窓口無料化とした場合の経費につきましては、山梨県から医療費の補助金やペナルティの補填は見込めないことから、その全額を市の一般財源で負担することになり、また、県内市町村が医療機関等と連携し統一仕様となってい

るシステムの再改修にともなう費用の増加等も考えられ、本市独自で助成方法を変更することは制度を取り巻く状況が変わらないことから難しいものと考えております。今後におきましても、自動還付方式に移行する原因となったペナルティ廃止について、山梨県や県内市町村とともに、引き続き国に要望してまいります。

住宅リフォーム助成制度について

質問

地域活性化の一助となっている住宅リフォーム助成制度の期限の延長・恒久化、対象件数の拡大についてお伺いします。

并答

住宅リフォーム助成事業につきましては、市民の住環境の向上と地域経済の活性化を図ることを目的として、平成25年度より3年間で事業を実施しております。本事業の期限延長、恒久化及び対象件数の拡大など、制度の変更につきましては、2年間の実績や本年度の動向などを勘案する中で、その必要性も含め検討してまいります。

■その他の質問項目

- ・安全保障関連法案について
- ・本庁舎窓枠落下について 他



政友クラブ
一般質問（一問一答）

長沼 達彦

自転車の安全運転について

質問 Q 本年6月1日より道路
交通法の改正で「自転車
安全利用五則」が制定されました
が、今回の改正で対象となる14歳
以上の学生や高齢者への周知と指
導について伺います。

答弁 A 悪質な自転車運転者に
対し、安全講習の義務化
を盛り込んだ改正道路交通法の施
行にあたっては、本市といたしま
しても、甲府市交通対策協議会と
協働したチラシの作成・配布や、
ホームページを活用した周知を行
ってきたところであります。更に、
施行日においても甲府駅前で自転
車運転者にチラシを配布し、街頭
指導を行ってまいりました。

今回の改正で対象となる14歳以
上の学生や高齢者の皆様に関しま
しては、市内の中学生・高校生・
大学生に対する「自転車安全利用
五則」を活用した啓発活動や、高
齢者学級や老人クラブ等を対象と
した交通安全教室を開催する中で、

周知・指導を行ってまいります。

ペットの責任ある飼育について

質問 Q ペットの責任ある飼育
方について、本市の抱え
ている課題や取組状況並びに本県
における最新の犬及び猫の殺処分
の状況、譲渡会等の開催回数も合
わせてお聞かせください。

答弁 A 本市におきましては犬
のふん放置対策として、
平成26年度から「イエローカード
作戦」の実施や、無責任な餌やり
を禁止する看板の設置、チラシの
配布等を行っております。今後に
ついては、「猫の不妊・去勢手術
費補助金交付制度」を新たに創設
することを考えており、今議会に
補正予算を提出したところでです。
なお、山梨県の殺処分等の状況
につきましては、平成25年度中に
譲渡会を44回開催した後、飼い主
が見つからなかった犬222頭、
猫1073匹が殺処分となつて
おります。

その他の質問項目

- ・ライフスポーツの振興・充実に
ついて
- ・安心して暮らせる地域づくりに
ついて



政友クラブ
一般質問（一問一答）

小澤 浩

リニア新駅とJR甲府駅の 交通アクセス及び観光 発信基地について

質問 Q リニア新駅とJR甲府
駅の交通アクセスについ
て、また、リニア開業を見据えた
観光発信基地については、国内外
からの観光客に満足してもらえる
戦略が最重要課題であると考えま
すが、考えをお示しください。

答弁 A リニア中央新幹線の開
業の効果を本市の産業及
び観光の振興、並びに中心市街地
の活性化に繋げていくためには、
公共交通のハブ的機能を有し、様
々な都市機能が集積している
JR甲府駅周辺とのスムーズな
アクセスを確保することが、重要
であると考えております。今後に
おきまして、安全性・速達性・
快適性、更には経済性など、様々
な角度から総合的に検討してまい
りたいと考えております。

観光発信基地につきましては、
今後、山梨県や中央市とも更に連

携を図る中で、観光機能としての
施設整備が交流人口の増加に繋
がるよう、施設の内容や規模など具
体的な整備内容について、協議・
検討を行ってまいります。

学校司書の正規職員雇用 について

質問 Q 本市の読書教育を維持
していくために、学校司
書の雇用形態の見直しを求めま
すが、考えをお示しください。

答弁 A 甲府市教育委員会では、
平成21年度よりPTA雇
用であった学校司書を非常勤嘱託
職員として雇用することとし、勤
務条件の改善を図っております。
昨年6月に成立した「学校図書館
法の一部を改正する法律」の附則
において、国は学校司書の資格や
養成のあり方等について検討を行
い、その結果に基づいて必要な処
置を構ずるものとしているため、
今後の国の動向を注視してまいり
ます。

その他の質問項目

- ・中心市街地への定住化に向けた
空き家等の活用について
- ・JR中央線の快速電車の甲府
延伸について



政友クラブ
一般質問（一問一答）

末木 咲子

特別支援教育支援員について

質問 Q 現在の本市の特別支援教育支援員の数をどのよう

に考えているのか、そして、今後、特別支援教育支援員の数を増やすことができるかどうか、お聞きします。

回答 A 本市におきましては、学校支援体制の確立を目指して、市独自にスクールカウンセラーや発達相談員を雇用し、市内各校の巡回相談を行うとともに、小中学校の実情に応じて特別支援教育支援員を配置し、支援を必要とする児童生徒へのきめ細かな指導を行っており、年次的に増員を図ってきたところであります。

今後、特別支援教育支援員の増員に努めるとともに、特別支援教育を着実に進めてまいります。

一人暮らし高齢者に対する支援策について

質問 Q 一人暮らしの男性高齢者への支援、また、一人

になっても困らないための支援が特に必要だと考えていますが、ご意見をお聞かせください。

回答 A 本市におきましては、高齢者の引きこもり防止と、地域の助け合いによる社会参加の促進を目的に、「いきいきサロン」事業の推進を図っているところであり、このほか、転倒防止や筋力維持のための運動などを行う「ふれあいくらぶ」への参加や地域での奉仕活動を行う「老人クラブ」における活動なども積極的に行っていただくことにより、健康で生き生きとした生活を送っていただきたいと考えております。

また、高齢者が地域においても一定の役割を担うことにより、ひいては生きがいに繋がり、住み慣れた地域で暮らししていくことができると考えられます。

今後におきまして、男性に限らず、全ての高齢者が、地域において健康で生きがいを持って暮らししていくことができるよう、支援してまいります。

その他の質問項目

- ・本市のふるさと納税の状況と今後の取組について
- ・プレミアム付商品券について

他



創政こうふ
一般質問（一問一答）

望月 大輔

移住・定住施策について

質問 Q 移住・定住の促進は、緊急的に進めていかねば

ならない課題の一つと考えますが、本市が今後、「やまなし暮らし支援センター」とどのような形で具体的に連携し、受け皿として、どのようなサービスを提供できるのかお伺いします。

回答 A 本市におきましては、山梨県が東京都の有楽町に開設した「やまなし暮らし支援センター」と連携する中で、安心して暮らせる生活の場として本市を選択していただけるよう、受入体制の整備に要する経費を本年度6月補正予算として今議会に提案したところであります。

具体的な取組といたしましては、移住・定住を検討されている方々へのきめ細かな支援をするための移住・定住相談員の配置、東京で開催される「ふるさと回帰フェア」への参加や「やまなし暮らしセミナー」の開催、総務省がイン

ターネット上に開設した「全国移住ナビ」への情報登録や移住・定住に特化した動画やパンフレットの作成などを予定しています。また、相談者からの多様なニーズにも的確に対応できるよう、充実した支援に努めてまいります。

市民マラソン大会の開催について

質問 Q 開府500年を契機とした市民マラソンや関連するイベントの開催を提案しますが、見解をお伺いします。

回答 A 本市では、スポーツの振興や、甲府市北部の新たな魅力のPRによる観光振興と地域活性化を目指し、平成21年度から、武田の杜を舞台に、トレイルランニングレースを開催し、その定着と発展に努めているところであります。

市民マラソンや関連するイベントの開催についても政策の一環として、調査研究してまいりたいと考えています。

その他の質問項目

- ・創業支援に係る相談窓口の設置について
- ・遊亀公園附属動物園の100周年に向けての公園整備について

空き家対策について



創政こうふ
一般質問（一問一答）

向山 憲稔

質問

空き家対策については、条例制定も見据えた対策を進めるべきと考えますが、本市の方針について伺います。

答弁

本市の空き家対策については、「甲府市空家等総合対策検討委員会」で、年内を目途に「空家等対策計画」を策定してまいります。この計画策定にあたり、条例制定の必要性を判断する中で、空き家の所有者等に対する助言・指導、勧告及び命令といった除却措置を講じる際の基準や手続き面の整備を行うとともに、除却を支援する方針などを位置づけてまいります。

また、利活用の対応としましては、福祉、環境などの各分野において空き家の有効活用策を検討し、移住定住対策にもつながる効果的な施策を構築してまいりたいと考えております。また、専門的な知見を有する方々からご意見やご助言をいただく機会を設け、関係機

関との連携も視野に入れた体制づくりも検討してまいります。

リニア駅周辺の整備について

質問

リニア新駅の地元自治体の首長として、新駅周辺開発に対する具体的な構想図について見解をお示しください。

答弁

リニア駅周辺の整備につきましては、今年度から、山梨県の副知事や本市と中央市の副市長をはじめ、関係部局の職員で構成する連絡調整会議を新たに設置し、定住人口や産業集積などの新たな視点も取り入れながら、整備方針に盛り込む事項を協議してまいります。

さらに、本市では、「リニア駅近郊地域のまちづくりビジョン（仮称）」を策定する中で、人口減少社会に対応するためのリニア駅近郊の良好な居住環境の整備や産業振興など、リニア開業の効果を最大限に享受できるように、本市としての構想図を描いてまいりたいと考えています。

その他の質問項目

- ・市庁舎の窓ガラス落下問題について
- ・危険ドラッグ等の学校教育について 他

生活困窮者自立支援制度について



公明党
一般質問（一問一答）

長沢 達也

質問

本年4月に施行された国の生活困窮者自立支援法を受けて、本市における制度のきめ細やかな周知方法と、生活困窮者に対する具体的な取組と支援の方向性について伺います。

答弁

本市における生活困窮者への支援につきましては、は、困窮されている方々の相談を一元的かつ総合的に受け付けるための「生活支援総合窓口」を設置しております。本事業の推進にあたりましては、本市自治会連合会等への制度の説明と併せて、生活困窮者の情報提供をお願いするとともに、市の広報誌やホームページにおいて案内を行っております。今後、更に制度の周知を図るため、チラシ等を作成してまいります。

また、本市の支援の方向性と取組につきましては、「甲府市生活困窮者自立支援庁内連絡調整会議」において、支援等に係る情報

共有を図り、関連組織との緊密な連携のもと必要な支援に取り組んでまいります。更に、一時生活支援事業をはじめとする任意事業への取組につきましては、今年度実施している事業に対する相談者等のニーズ分析を行い、他都市の状況把握や国の動向を注視し、検討を進めてまいります。

附属機関等の公募委員の募集基準について

質問

本市の審議会、協議会などの附属機関等の公募委員の年齢要件について、高齢者の方々が社会で生き生きと活躍されている時代の中で、年齢要件の拡充等のお考えがあるか伺います。

答弁

本市では、「甲府市附属機関等の設置及び運営に関する要綱」において、公募委員の年齢要件につきましては、満20歳以上70歳未満と規定されております。しかしながら、昨今の高齢者を取り巻く環境が大きく変化している状況を踏まえ、附属機関等の公募委員の募集基準につきましては、年齢要件等も含めた見直しを検討してまいります。

その他の質問項目

- ・市道等へのカーブミラーの設置要件について



日本共産党
一般質問（一括）

木内 直子

介護保険制度について

質問 介護保険制度の新総合事業への移行にあたり、利用者へのサービスの確保や負担の軽減、事業費の確保等について、また、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」と「看護小規模多機能型居宅介護」の利用者計画値について、当局の見解を求めます。

并答 平成28年4月より実施する介護保険制度の新総合事業の実施にあたりましては、ボランティアなどによる多様なサービスの提供を推進し、引き続き、利用者一人ひとりにふさわしいサービスを実施することが可能となるよう、今後、検討してまいります。また、総事業費を適正に確保する中で、単価等につきましては国のガイドラインを踏まえ、実施要綱を今年度中に策定してまいります。

また、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」等に関する昨年度策定した第6次介護保険計画の見込み量につきましては、国のワークシートを活用し算出するなど、

提供基盤と同様、適正に確保されているものと考えております。

保育制度について

質問 保育制度については、今年度から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしましたが、それを境にきょうだいで同じ保育所へ入所することが難しくなったという声が上がっております。柔軟な対応を取れるよう改善すべきと考えますが、当局の見解を求めます。

并答 本年4月より「子ども・子育て支援新制度」が本格施行され、保育の必要性に関しての新たな基準が示される中、本市では、現在、入所選考におきましては、きょうだいの入所に関して、障がいがある方等と同様に加点し、入所し易いよう取り計らっております。きょうだい入所が、定員緩和において配慮されるべき事情に該当されるよう、今後も、山梨県を通じて、国へ要望するとともに、入所選考時の加算点数の見直しを含め、検討してまいります。

その他の質問項目

- ・子どもの医療費無料制度の年齢拡大について
- ・地域公共交通について
- 他



社会民主党
一般質問（一括）

山田 厚

熱中症対策について

質問 熱中症につきましては、本市でも観測史上、最高気温が全国1位を記録するなど、毎年救急搬送者も出ております。そこで、防災上のまちづくり対策として関係部署が連携して熱中症対策に取り組む必要性があると考えますが、熱中症の危険性とその予防の必要性に対する基本的な認識と、新たな対策について、お伺いします。

并答 熱中症は、重症になることと意識障害などがおこることから、その対策は、市民の生命を守るためにも重要な取組であると認識しております。

本年度からの新たな取組といったしましては、特に乳幼児は重症化しやすいことから、妊婦に母子健康手帳を発行する機会において、熱中症予防のリーフレット等を配付し、普及啓発を図るとともに、「クールシェアスポット」の拡大に努めてまいります。今後におき

まして、市民を熱中症から守り、健康意識の醸成にも繋げてまいります。

消費者行政の推進について

質問 輸入原材料や生活必需品等の物価高騰傾向や、消費者被害及びトラブルの発生等により、消費者保護行政に対する市民からの期待も高まっております。増加する相談者に対して、専門的な対応を図るため、「消費者対策」の予算充実など、今後、いかに消費者保護行政を進めていくのか、見解を求めます。

并答 本市の消費者行政は、専門の資格を有する消費生活相談員を配置した「甲府市消費生活センター」を設置するなど、消費者利益の擁護と消費生活の安定向上を図っており、平成26年度より消費生活相談員を常時2名配置し、増加する相談等に対応してまいります。今後、消費生活相談員の一層の質の向上を図るとともに、消費生活相談員による各地区巡回相談会の開催なども検討してまいります。

その他の質問項目

- ・水道料金及び下水道使用料について

各常任委員会審査の概要

常任委員長
報告要旨

予算や条例など付託案件の審査で出された主な経過等の概要です。

民生文教委員会

(5月臨時会)

◆議案第60号 平成27年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、保険料の収納率向上と国民健康保険加入者の健康増進に一層努めるよう求める意見がありました。

(6月定例会)

◆議案第65号 甲府市すこやか子育て医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、対象年齢の一層の拡大を検討するよう求める意見がありました。

◆議案第68号 工事請負契約の締結について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、安全性に十分配慮して工事を行うよう求める意見がありました。

●請願第27-7号 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書を提出することを求める請願

認知症対策は喫緊の課題であり、総合的に取り組む必要があることから、願意妥当であり採択すべきであるとの意見があり、全員異議なく採択するものと決しました。



環境水道委員会

(6月定例会)

◆議案第63号 平成27年度甲府市一般会計補正予算(第2号)中当委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



総務委員会

(5月臨時会)

◆議案第59号 専決処分について(平成27年度甲府市一般会計補正予算(第1号))

全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決しましたが、本庁舎の窓枠落下について十分な検証を行っていくよう求める意見がありました。

◆議案第61号 固定資産評価員の選任について

全員異議なく当局原案のとおり同意するものと決しました。

(6月定例会)

◆議案第64号 甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について

たばこ税の特例税率の段階的廃止は、市民の嗜好品であるたばこが値上がりするため反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

●請願第27-3号 安全保障法制関連法案に関する意見書提出を求める請願

●請願第27-4号 安全保障関連法案の徹底審議を求める請願

●請願第27-5号 安全保障関連法案の慎重審議に関する請願

3件については、継続審査を求める意見がありましたが、採決の結果、いずれも多数をもって採択するものと決しました。



経済建設委員会

(6月定例会)

◆議案第63号 平成27年度甲府市一般会計補正予算(第2号)中当委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、中小企業等を支援するための条例制定に向けた計画の策定に当たっては、事業者の声を広く聴くよう求める意見がありました。

●請願第27-8号 リニア日本一花街道(桜とモミジ)の回廊づくりに関する請願

大規模な事業となることから慎重に検討する必要があるため継続審査とすべきであるとの意見がありましたが、市の財政状況を十分考慮する必要があるものの、願意妥当であり採択すべきであるとの意見があり、採決の結果、多数をもって採択するものと決しました。

なお、請願第27-8号の請願については、当局に対し、平成27年9月定例会でその処理の経過と結果について報告を求めます。



審査の内容は、本会議で委員長から報告され、本会議の議決(意思決定)の参考となります。

平成27年5月臨時会審議結果

	件名等	議決月日	結 果	政 友 クラブ	創 生 こうふ	公明党	日 本 共産党	社 会 民主党	無所属
議案第58号	専決処分について (甲府市市税条例等の一部を改正する条例制定について)	5月20日	承 認	○	○	○	○	○	○
議案第59号	専決処分について (平成27年度甲府市一般会計補正予算(第1号))	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成27年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	//	可 決	○	○	○	○	○	○
議案第61号	固定資産評価員の選任について	//	同 意	○	○	○	○	○	○
議案第62号	監査委員の選任について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲議第2号	議会運営委員会委員の選任について	//	選 任	○	○	○	○	○	○
甲議第3号	常任委員会委員の選任について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲選第1号	議長選挙について(池谷陸雄)	//	当 選	選挙の結果第96代議長当選					
甲選第2号	副議長選挙について(兵道顕司)	//	//	選挙の結果第107代副議長当選					
甲選第3号	甲府地区広域行政事務組合議会議員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲選第4号	甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲選第5号	東八代広域行政事務組合議会議員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲選第6号	山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○

○賛成・×反対

◆議会運営委員会委員の選任者

委員長 清水 仁 副委員長 佐野弘仁

荻原隆宏 原田洋二 大塚義久 鈴木 篤 長沼達彦 桜井正富 山中和男 植田年美

石原 剛 内藤司朗

◆常任委員会委員の選任者…12ページに掲載

◆甲府地区広域行政事務組合議会議員の選挙当選者

荻原隆宏 原田洋二 廣瀬集一 坂本信康 長沼達彦 金丸三郎 山中和男 小沢宏至

中村明彦 佐野弘仁 内藤司朗 清水英知

◆甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員の選挙当選者

大塚義久 鈴木 篤 坂本信康 桜井正富 望月大輔 長沢達也 石原 剛 神山玄太

◆東八代広域行政事務組合議会議員の選挙当選者

岡 政吉 向山憲稔

◆山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙当選者

荻原隆宏

人事案件

議会選出監査委員の選任



廣瀬集一

平成27年6月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結 果	政 友 クラブ	創 生 こうふ	公明党	日 本 共産党	社 会 民主党	無所属
議案第63号	平成27年度甲府市一般会計補正予算(第2号)	6月23日	可 決	○	○	○	○	○	○
議案第64号	甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	×	×	○
議案第65号	甲府市すこやか子育て医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第66号	甲府地区広域行政事務組合規約の変更について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第67号	市道路線の認定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第68号	工事請負契約の締結について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲議第4号	甲府市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲議第5号	安全保障関連法案の徹底審議を求める意見書提出について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲議第6号	認知症への取り組みの充実強化を求める意見書提出について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲推第1号	農業委員会委員の補欠委員の推薦について	//	推 薦	○	○	○	○	○	○
甲選第7号	第一奥仙丈山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙について	//	当 選	○	○	○	○	○	○

○賛成・×反対

◆農業委員会委員の補欠委員の推薦者

山中和男 植田年美

◆第一奥仙丈山恩賜県有財産保護組合議会議員の選挙当選者

<池田地区> 五味一豊 内藤 勇 長田 昭 帯金芳文

<羽黒地区> 永田幸雄

<千代田地区> 末木正三 角田源太郎 久保寺修治 末木地久 (敬称略)

政友クラブ

◎荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久 廣瀬集一
鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康 長沼達彦 小澤 浩
末木咲子 深沢健吾 藤原伸一郎

創政こうふ

◎桜井正富 金丸三郎 清水 仁 山中和男 天野 一
小沢宏至 望月大輔 向山憲稔

公明党

◎中村明彦 兵道顕司 植田年美 佐野弘仁 長沢達也

◎石原 剛 内藤司朗 清水英知 木内直子

社会民主党

山田 厚

無 所 属

神山玄太

◎は会派代表者

平成27年6月定例会請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請 願	第27-3号	安全保障法制関連法案に関する意見書提出を求める請願	総 務	採 択
	第27-4号	安全保障関連法案の徹底審議を求める請願	//	//
	第27-5号	安全保障関連法案の慎重審議に関する請願	//	//
	第27-7号	認知症への取り組みの充実強化に関する意見書を提出することを求める請願	民生文教	//
	第27-8号	リニア日本一花街道（桜とモミジ）の回廊づくりに関する請願	経済建設	//
	第27-2号	戦争につながる安全保障関連2法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃案を求める意見書採択についての請願	総 務	継続審査
	第27-6号	沖縄県民の声に共感し地方自治の堅持を国会と政府に求める意見書提出を求める請願	//	//

意見書

○安全保障関連法案の徹底審議を求める意見書（抜粋）

安倍内閣は、集団的自衛権の行使容認など、自衛隊の海外での活動を拡大する安全保障関連法案を閣議決定し、5月15日、国会に提出した。

集団的自衛権の行使は、憲法第9条はもちろん、「専守防衛、必要最小限度の範囲」という政府の従来の自衛権解釈や、安全保障政策に大きな影響がある。（中略）

国の将来を大きく左右する重要法案を、国民の理解、納得なしに早計に成立させることは許されないことである。

よって、安全保障関連法案について、十分な説明責任を果たし、国民的議論と日本国憲法をふまえた国会での徹底審議を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先 衆参両院議長

○認知症への取り組みの充実強化を求める意見書（抜粋）

（前略）今後の認知症高齢者の増加等を考えれば、認知症への理解の一層の促進、当事者や家族の生活を支える体制の整備、予防・治療法の確立など、総合的な取り組みが求められるところである。

よって、国においては、次の事項について適切な措置を講じるよう強く要望する。

1 認知症の方々の尊厳、意思、プライバシー等が尊重される社会の構築を目指し、学校教育などにより認知症への理解を一層促進するとともに、認知症の予防・治療法確立、ケアやサービスなど認知症に対する総合的な施策に

ついて、具体的な計画を策定すること
を定めた「認知症の人と家族を支えるための基本法（仮称）」を早期に制定すること。

2 認知症に見られる不安、抑うつ、妄想など心理行動症状の発症・悪化を防ぐため、訪問型の医療や看護サービスなどの普及促進を、地域包括ケアシステムの中に適切に組み入れること。

3 自治体などの取り組みについて家族介護、老老介護、独居認知症高齢者など、より配慮を要する方々へのサービスの好事例（サロン設置、買物弱者への支援等）を広く周知すること。

4 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の効果を見極めるため、当事者や介護者の視点を入れた点検・評価を適切に行い、その結果を施策に反映させること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣

お詫び

この度、本市議会の石原剛議員（日本共産党）が、酒気帯び運転等の容疑で逮捕されたことにつきまして、市議会を代表いたしまして、深くお詫び申し上げます。

今後、二度とこのようなことがないよう、市議会といたしましては、改めて法令遵守を徹底するとともに、市民から負託を受けた議員としての立場を自覚し、信頼回復に努めてまいります。

平成27年7月13日

甲府市議会議長 池谷陸雄

石原剛議員は、平成27年7月13日限りで辞職されました。

議会日誌

4月14日（火）	山梨県市議会議長会定期総会	教）、採決、5月臨時会閉会、	6月16日（火）	本会議、 質疑及び市政一般質問 議会運営委員会、 各常任委員会付託 常任委員会（総務・民生文教） 常任委員会（総務・経済建設・環境水道）
4月28日（火）	市議会議員当選証書付与式、 議会事務局説明会	市議会だより編集委員会	6月17日（水）	
5月11日（月）	全員協議会、 新人議員研修会	5月27日（水） 関東市議会議長会定期総会 5月28日（木） 新人議員市内施設見学 5月29日（金） 議員互助会総会、全員協議会、会派代表者会議	6月18日（木）	
5月12日（火）	会派代表者会議	6月 4日（木） 6月定例会招集告示	6月19日（金）	議会運営委員会、本会議、 各常任委員長報告、採決、 6月定例会閉会、 市議会だより編集委員会 会派代表者会議、 市議会だより編集委員会
5月13日（水）	5月臨時会招集告示	6月 8日（月） 議会運営委員会、 会派代表者会議	6月22日（月）	
5月15日（金）	会派代表者会議	6月11日（木） 6月定例会開会、 市議会だより編集委員会	6月23日（火）	
5月20日（水）	5月臨時会開会、正副議長選挙、会派代表者会議、議会運営委員会、各常任委員会、提案理由の説明、常任委員会（総務・民生文教）、常任委員長報告（総務・民生文		7月 9日（木）	



常任委員会の構成

(5月臨時会で選任)

民生文教委員会

福祉部・市立甲府病院・教育委員会・市民部のうち国民健康保険に関するものを調査します。



副委員長
中村明彦
公明党



委員長
山中和男
創政こうふ



委員
深沢健吾
政友クラブ



委員
末木咲子
政友クラブ



委員
長沼達彦
政友クラブ



委員
神山玄太
無所属



委員
清水英知
日本共産党



委員
天野 一
創政こうふ

総務委員会

市長室・総務部・企画部・市民部(国民健康保険を除く)・税務部・会計室・議会事務局・公平委員会・選挙管理委員会・監査委員に関するものを調査します。



副委員長
大塚義久
政友クラブ



委員長
荻原隆宏
政友クラブ



委員
金丸三郎
創政こうふ



委員
廣瀬集一
政友クラブ



委員
池谷陸雄
政友クラブ



委員
石原 剛
日本共産党



委員
兵道顕司
公明党



委員
桜井正富
創政こうふ

環境水道委員会

環境部・上下水道局に関するものを調査します。



副委員長
植田年美
公明党



委員長
鈴木 篤
政友クラブ



委員
小沢宏至
創政こうふ



委員
坂本信康
政友クラブ



委員
原田洋二
政友クラブ



委員
木内直子
日本共産党



委員
佐野弘仁
公明党



委員
望月大輔
創政こうふ

経済建設委員会

産業部・建設部・農業委員会に関するものを調査します。



副委員長
長沢達也
公明党



委員長
岡 政吉
政友クラブ



委員
清水 仁
創政こうふ



委員
藤原伸一郎
政友クラブ



委員
小澤 浩
政友クラブ



委員
山田 厚
社会民主党



委員
内藤司朗
日本共産党



委員
向山憲稔
創政こうふ

《次回の定例会は9月開催予定です》

甲府市議会だより編集委員会

委員長 池谷陸雄 副委員長 兵道顕司

委員 末木咲子 天野 一 長沢達也 木内直子 山田 厚